



1.内観ビター 2.内観受付 3.内観ビター 4.外観  
5.ライトアップ 6.輻射熱空調 7.屋外ベンチ  
8.ファイブッシュコンクリート 9.木梁施工

## 琉球銀行本部支店 BANK OF THE RYUKYUS Motobu branch

### ■ 施設概要

建築主	琉球銀行
所在地	沖縄県国頭郡本部町字大浜 878-1
敷地面積	1168.75 m <sup>2</sup>
建築面積	536.05 m <sup>2</sup>
延べ面積	598.97 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上2階
最高高さ	9.83m
竣工	2019.03

沖縄県内初 near'lyZEB 取得(2019)  
JCD OKINAWA 空間デザイン賞 2019 金賞(2019)

### - new LOCAL design-

沖縄県本島北部のゆったりとした雰囲気にも馴染む、居心地の良い空間を目指した。かつて民家の梁や垂木表しの空間で感じられた包まれるような柔らかな空間、そして「抱護」「腰当森」の古くから伝わる伝統的な概念を再構築することで新しい沖縄の銀行デザインを試行した。

#### -つながりを生む建築-

銀行が建つことにより地域と様々なつながりを生みだし、地域の魅力を高めることができなかと考えた。

道路から認識されやすい外観を遠景の腰当森に調和させることで、周辺環境とのつながりを図った。

#### -建築形態を活かした意匠設備両面の機能性向上-

斜めにセットバックした外壁は、引き込まれるような視覚効果のある庇と、拡がりのある内部空間をつくる。エントランスから道路と駐車場を通り抜けられる構成とし、敷地周辺と建物内部を結びつけた。

勾配屋根により、木に包まれたような吹抜けのある待合ロビーを設け、太陽光設備設置勾配の効率化や防水性能の向上、上階への発電機設置等、意匠設備両面による機能性向上を目指した。